



照屋 林賢 *Rinken Teruya*

Profile

沖縄県コザ市生まれ。祖父・林山と父・林助はともに沖縄を代表する音楽家。実家が三線・レコード店という音楽に囲まれた環境に育つ。1967年、西洋の音楽理論を勉強するために上京。「沖縄音楽をベースにしたオリジナルで新しい音楽づくり」を目指し帰郷。沖縄固有のリズムとメロディにこだわりながらも貪欲に新しい発想を取り入れ、りんけんサウンドの創造を続けている。りんけんバンドのリーダーであり、全てのプロデュースを手懸けている。

島の被写体には

「色」がつきものである。

強靱な太陽の光線が

作り出す「照りかえし」や

その「裏」になる墨のような黒、

その中間にある虹色のカラーが

映る植物や岩や潮など、

「すべてのもの」は

色で演出されている。

無意識のうちに円錐形の

道の先端で雲が止まっている。

考えてみれば

「形」が時として

「色」を超えることもある。

この島の人々は、

平和の形というものを

過去の歴史で見たことがない。

その形は無数に、

人の心の中に

照りかえしている。